家畜衛生だより

最上家畜保健衛生所
最上地域家畜畜産物衛生指導協会
令和８年 11 月 6 日発行
No.　R8-20

鹿児島県と長崎県でランピースキン病の発生を確認！

11 月５日及び６日、鹿児島県と長崎県の牛飼養農場でランピースキン病の発生が確認されました。

両県とも初めての発生確認となります。

確認日	農場所在地	飼養頭数	疑似患畜頭数
１１月５日	鹿児島県 日置市	35 頭 （肉用牛）	１頭
１１月６日	長崎県対馬市	14 頭	４頭

◆ランピースキン病は、発症した牛の早期発見、隔離、移動の制限、殺処分、ワクチン接種等の総合的な対策によって、本病の発生および感染拡大を防止する必要があります。農場では以下のことを心がけましょう。

毎日の健康観察、早期発見・通報

○牛の導入出荷、移動時は健康観察を徹底
○疑わしい牛（発熱、鼻汁、皮膚の結節、乳量低下等）を発見した場合は、かかりつけの獣医師や家畜保健衛生所に連絡

衛生害虫の駆除

○蚊、サシバエ、ヌカカ等の吸血昆虫対策

清掃、消毒

○衛生管理区域内の整理整頓を徹底し畜舎等の施設は清掃と消毒を実施
○飼養管理に使用する器具は１頭ずつ交換又は消毒



最上家畜保健衛生所　電話　0233-29-1357（休日・夜間も対応）